

## 理事長あいさつ

フードバンク調布はこの12月で3年目に入りました。ここまで活動を続けて来られましたのも、ひとえに地域の皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝いたしております。

昨年12月には、学校給食が無い長期休み期間にはひとり親家庭の多くの世帯が子どもたちの食事に困っているとお聞きし、少しでもお役に立てればと「冬休み★子ども元気プロジェクト」を実施いたしました。初めての取り組みで反省点もありましたが、喜びの声もたくさんいただき、今後も必要としているご家庭へ夏休み・冬休みの長期休み期間に食料支援を計画しています。今回は資金の都合で50世帯限定になってしまいましたが、次回からは資金をなんとか調達し希望する全員の方にお届けできればと思っております。

食えることに困っていて支援を必要としているご家庭はまだあります。

今後とも食品寄付やボランティアなど、皆様のご支援ご協力を宜しくお願いいたします。



理事長 安保 久恵

## 社協ライフサポートとの連携

調布市社会福祉協議会と連携し、困窮家庭への食料支援をしています。今年度は2月までで100件を超える支援をしてきました。誰もが安心して暮らせる街づくりのために、フードバンク活動も貢献しています。

ライフサポートのある社協受付ではフードドライブも常設していただいています。地域の皆様から寄付していただいた食品は1週間に1度引き取りに伺いますが、最近では自転車の前後のカゴに積み切れないほどたくさんの食品が集まるようになり、嬉しい悲鳴を上げています。

引き続き市内6か所にあるフードドライブへの食品のご寄付をお願いいたします。



## サレジオ倉庫の1階への移動

倉庫として無償でお借りしているサレジオ修道院ユースセンターの2階205号室から、1階103号室に4月から移動することになりました。嬉しいことに、かなり広くなります。

今までは2階だったので重い食品の運搬にとっても苦勞していましたが、これで腰痛改善、と高齢会員はほっとしています。活動が拡がり食品の保管場所ももっと必要になり、広い場所を探し始めた矢先のサレジオ修道会様の有難いご厚意に、会員一同感謝しています。

これからもサレジオ修道院のユースセンターで活動を続けていきます。

### 連絡先

◆事務所・倉庫 070-4447-3054(月・木 10:00~15:00)

e-mail : [info@foodbank-chofu.org](mailto:info@foodbank-chofu.org)

facebook : フードバンク調布

ホームページ : <http://foodbank-chofu.org>

フードバンク調布

◆本部 〒182-0035 調布市上石原 1-27-8 カフェ侘助

### 運営資金の寄付をお願いします！

◆郵便局で振り込む方

記号 00190-3 番号 731122

◆他銀行の口座から振り込む方

《ゆうちょ銀行》店名 〇一九(ぜろいちきゅう)  
店番 019 (当)口座番号 0731122

◆どちらも口座名は「フードバンク調布」です

◆手数料がかかります。窓口でお問い合わせください。

# 活動の記録 (2019. 11~2020. 3)

## ● ちょうふチャリティーウォークにてフードドライブと啓発活動

10月27日はお天気に恵まれ、たくさんの方でにぎわいました。近隣の方が食品を寄付してくださり、また、チャリティーウォークの参加者にチラシをお渡しする際にフードバンクの説明をすると、多くの方が関心を持ってくださいました。

## ● フードドライブキャンペーン実施

11月1日~30日、市内11カ所にてフードドライブキャンペーンを行いました。たくさんの方が寄付してくださり、112kgの食品が集まりました。

## 子どもたちの笑顔のために

ひとり親世帯の50%が厳しい暮らしをしている、というデータがあります。調布市にも1000を軽く超えるひとり親世帯があり、給食がなくなる学校の長期休みには子どもたちの栄養が不足することが多いと言われています。

そこでフードバンク調布では2019年12月に初めての取組みとして**冬休み★子ども元気プロジェクト**を実施しました。感想ハガキには喜びの声がたくさん(右参照)。スタッフのやる気にも火がつき、春休みにも実施することになりました。

## ● 冬休み★子ども元気プロジェクト



10月に市内のひとり親世帯にご案内をお送りして希望世帯を募集、12月7日・10日・12日に「調布市総合福祉センター」と「市民活動支援センターあくろす」にて食品をお渡ししました。加工食品や調味料の他、市内の農家さんから寄付された野菜、子ども向けの本も大変喜ばれました。初めての試みということもあり、抽選にて50世帯を選ばせていただきましたが、本当は全員のご希望に添いたところ。資金・労力の両面において、今後の課題です。

## ● 春休み★子ども元気プロジェクト & パントリー

冬休み★子ども元気プロジェクトが喜ばれ、ご希望も多かったことから、春休みも実施することとなりました。しかし思いもよらぬコロナ騒ぎで中止することも考えましたが、急な長期休校でお昼を子どもだけで食べるひとり親家庭の窮状を聞き、実施に踏み切りました。皆さんにとっても喜ばれ、実施して良かったと安堵しました。また調布子ども食堂ネットワークが企画した「子どもフードパントリー」にも協力し、食品を提供しました。



春休み★子ども元気プロジェクトの様子。お子さんと一緒に受取りに来た方々もいて、楽しそうに選んでいました。「急な休校で本当に困っていたので食品は本当に助かる」ととても喜んでいただけました。

フードバンクはこの1年で少し知られるようになってきました。また、社会問題としての貧困・格差もメディア等で多く取り上げられるようになってきています。

冬に始まったコロナウイルスは社会をかき回し、最も弱い立場の人へ牙をむいています。企業の経営不振によって影響を受け、経済的に立ち行かなくなる人が増えてしまうかもしれません。

このような中、私たちフードバンクは弱い立場の方に寄り添えるよう、一層活動を進めていきます。会員となつて**資金面から活動を支えてくださる個人の方・企業を大募集**しています。仕分けなどをお手伝いいただく**作業ボランティアも大歓迎!** 支え合う街を実現するために、ご協力よろしくお願ひします。